

II 特別シリーズII

科学技術 振興機構 『さくらサイエンスプラン』友情と感激

第170回

大阪歯科大学の活動報告



松本尚之 (大阪歯科大学 国際交流部長)

中国の歯科学生等18人を招へい、交流プログラムを実施

大阪歯科大学では今年度、アジアの6大学より総勢32人の引率教員と学生を受け入れ、7日間のプログラムを実施しましたが、そのうち18人の引率教員・学生をさくらサイエンスプランの支援を受け、招へいすることができました(上海交通大学口腔医学院・引率教員1人、学生5人、四川大学华西口腔医学院・引率教員1人、学生5人、北京大学口腔医学院・引率教員1人、学生5人)。

まず、初日の7月22日は、台風の影響で、フライトが欠航や時間未定等になりました。到着時間がばらばらになってしまいました。さらに、1大学6人が22日に到着できず、23日来日となりました。ホテルへ到着後(来日した大学のみ)、本学国際交流部の方一如委員による研修説明会と7日間研修に同行する本学中国留学生学友会のメンバー紹介を行い、翌日からの研修に、安心して備えていただきました。2日目の7月23日は、天満橋学舎にて田中昭男 副学長との面談を行い、歯科東洋医学



副学長との面談



個人診療所の見学

プログラム	
1日目	入国、研修スケジュール説明会
2日目	副学長面談、特別講義①、附属病院見学 個人診療所見学、Welcome Party
3日目	特別講義②、楠葉学舎見学、FIS
4日目	日本文化見学
5日目	歯科材料工場見学、日本文化見学
6日目	特別講義③、特別講義④、 修了証書授与式、Farewell Party
7日目	帰国

室方一如教授による特別講義①を受講しました。

午後からは、5大学に分かれ、それぞれ附属病院見学を行いました。引率教員や学生たちは、中国では予約外の患者が多すぎることや、学生が様々な治療を行えることなど日本との違いを感じていました。その後、個人診療所見学のため、医療法人「創歯会(佐古歯科医院)」へ移動し、診療風景や個人診療について説明していただきました。見学後は、天満橋学舎にて、川添堯彬 理事長・学長主催のウェルカムパーティが開催されました。来日が遅れていた大学も全員そろい、アジア6大学の学生たちは、余興を行ったりし、本学の学生とアジア6大学の学生のみならず、引率教員の先生方も本学教員との親睦を深めました。

◎ 国際学生フォーラムを開催

3日目の7月24日は、楠葉学舎にて、中央歯学研究所の本田義知准



国際学生フォーラム第二部の交流会



国際学生フォーラムでの修了書授与



授与式での集合写真



修了証授与式

最後に、この学生短期海外研修に参加した学生32人のうち、7人が2019年度の大阪歯科大学の大学院へ進学することが決定しています。また、大阪歯科大学の学生も3日目に国際学会に準じて開催した「第2回国際学生フォーラム(FIS)」での発表や聴講することにより、研究の魅力や英語の重要さを感じ取れたとの感想を聞いておりますので、このプログラムの成果と感じ、同時に日中の研究者育成の一翼を担っていると自負しております。

今後も、大阪歯科大学は、日中の架け橋となり、学生短期海外研修を含む国際交流事業に重点を置き、アジアの協定大学へ日本の歯科医療等の現状や魅力をもっと伝えるような充実した研修を実施できたのは、JSTさくらサイエンスプランに採択いただき、更にはご担当者様方の多大なご協力のお蔭ですので、心より感謝申し上げます。

◎ 日中の研究者育成の一翼に

教授による特別講義②を受講し、楠葉学舎を見学しました。午後からは国際的な学術交流の発展を図るため、本学の大学院生並びに歯学部生とアジア5大学の学生間において英語を用いた、第2回国際学生フォーラム(FIS)を開催し、第一部では、本学歯学部生2人、大学院生4人、衛生士専門学校生1人、アジア5大学各1人の計12人による大学紹介、海外研修、研究発表等を行い、425人もの聴講者に参加いただき、盛況裏に閉会しました。第二部では、アジア6大学の学生と直接交流できるよう交流会を行いました。どの学生も積極的にコミュニケーションをとり、親睦を深めていきました。アジアの学生の中には、本学に大学院生として入学し、すばらしい研究を自分もやりたい、と目標にする学生もいました。

7月25日は、日本文化見聞。最終日の7月28日は、国際交流部の方一如委員が引率の上、関西国際空港まで見送り、無事帰国されました。

◎ 特別講義を受講

6日目の7月27日は、天満橋学舎にて、歯科麻酔講座の百田義弘教授による特別講義③、歯科矯正学講座の松本尚之教授による特別講義④を受講し、その後、大学ごとに修了証授与式を行い、本学の修了証とさくらサイエンスプランの修了証とバッジを授与し、この研修プログラムが全て終了しました。そして午後からは、フェアウェルパーティを開催し、研修を振り返りながら交流を更に深めました。

学として京都を訪問しました。金閣寺・清水寺ではたくさん写真を撮り、拝観やお土産選びをとてましたのしみ、中国と日本の文化の違いや似ているところを学んでいました。

5日目の7月26日は、世界的な歯科材料製造メーカーである株式会社松風の工場を見学し、午後は神戸へ移動し、日本文化を学びました。